

平成 28 年度における主な検討項目について

1 中心市街地における良好な通行空間の確保と駐輪環境の向上【快適】

- ・「中央 1 丁目市営駐輪場」や「中央小北市営駐輪場」などの駐輪場が適切に利用されるよう、周知啓発や案内誘導を強化する。
- ・中心市街地を安全安心に通行できるよう、放置自転車の即時撤去など放置自転車対策を強化する。
- ・市民ニーズや通行実態を踏まえ、歩道場の空きスペースなどを活用した駐輪スポットの確保に向けた検討を進める。
- ・商店街や民間企業などと連携し、駐輪環境の充実を図るため、商店街との意見交換や他都市の事例の把握など、整備促進につながる支援について、調査を行っていく。

2 ジャパンカップサイクルロードレースの開催及び周辺環境の充実【楽しく】

- ・JR 宇都宮駅からジャパンカップコースを結ぶルートに案内誘導のサインや路面標示の設置などを整備する。整備にあたっては、サイクリストの意向を踏まえ、効果的なデザインやルートを設定する。

3 自転車のまちのPR【楽しく】

- ・市民意識を醸成するための「自転車の日」の設定に向けて、事例調査を行うとともに、有識者や自転車関係団体等から、考え方や取組内容などについて幅広く意見を伺うなど、検討を進めていく。

4 自転車通勤の推進（自転車モニター事業）【健康とエコ】

- ・自転車通勤の効果を体感できるモニター事業について、保健所や企業、関係団体等と調整しながら、対象や手法、効果測定などの実施内容の具体化を図り、取組を進める。

5 広域的なサイクリングルートの設定【つながる】

- ・市外観光地などをつなげる広域ルートの設定にあたり、サイクリストや観光施設等の意向を踏まえ、コースを定めるとともに、自転車マップに掲載し広くPRする。